Micro-Nikkor

Nikon 使用説明書 Instruction manual Bedienungsanleitung Manuel d'utilisation Manual de instrucciones

使用说明书 使用説明書

Standard accessories Accesorlos estándar Front lens cap Tapa frontal de presión Rear lens cap LF-1 Tapa trasera del objetivo LF-1 Serienmäßiges Zubehör

付属アクセサリー

裏ぶたLF-1

標準配件 鏡頭前蓋 鏡頭后蓋 LF -- 1 Hinter Objektiveckl LF-1 标准配件 镜头前盖

Accessoires standard

Bouchon avant à emboîteme

Bouchon arrière

Ck

Nikon

使用説明書が紛失または損傷した場合は、当社サービス機関に新しい使用説明書をお求めください(有償)。

镜头后盖 LF-1

No reproduction in any form of this manual, in whole or in part (except for brief quotation in critical articles or reviews), may be made without written authorization from NIKON CORPORATION NIKON CORPORATION

FUJI BLDG., 2-3 MARUNOUCHI 3-CHOME, CHIYODA-KU. TOKYO 100-8331, JAPAN

Printed in Japan ● HB7E00050201(70)
7MAA3770▲



(1) 開放 F値連動ガイド Aperture indexing post Anschlag für Blendenkupplung Coupleur de l'ouverture pour flash SB-E Nikon Pivote indicador de abertura de diafragme 最大光圈指示位 最大光圈指示位

② ファインダー内直読用絞り目盛 Aperture-direct-readout scale Skala für direkte Blendenablesung Echelle de lecture directe des ouvertures Escala de lecture directa de la abertura 光圈直接读取刻度 光圈直接讀取刻度

(3) 倍率目盛(レンズ単体時) Reproduction ratio scale (for lensonly) Abbildungsmaßstab bei alleiniger Verwendung des Objektivs Echelle des rapports de reproduction

(obj. seul) Escala de proporción de reproducción

(únicamente objetivo) 成像比刻度(微距尼克尔镜头单独使用) 成像比刻度(微距尼克爾鏡頭單獨使用)

(4) 倍率目盛(PK-13 リング併用時) Reproduction ratio scale (for PK-13 ring attached)

Abbildungsmaßstab für Objektiv mit Zwischenring PK (ibj+bague PK)

Echelle des rapports de repoduction Escala de proporción de reproducción (objetivo+anillo PK) 成像比刻度(并使用 PK -- 13 环) 成像比刻度(并使用PK-13環)

5 距離目盛 Distance scale Entfernungsskala Echelle des distances Escala de distancia 距离刻度

6 距離指標 Distance indicator Entfernungsindex Repère des distances Indicador de distancia 距离指示

距離指示

Baque de mise au point Anillo de enfoque 对焦环 對焦環

(7) 被写界深度目盛

景深刻度

(8) 距離リング

Focusing ring

Entfernungsring

Depth-of-field scale

Schärfentiefenskala

Echelle de profondeur de champ

Escala de profundidad de campo

9 絞り指標 Aperture index Blendenindex Repère des ouvertures Indice de abertura 光圈值指示

光圈值指示

(10) 絞り目盛 Aperture scale Blendenskala Echelle des ouvertures Escala de abertura

光圈值刻度

(11) 露出計連動爪 Meter coupling shoe Blendenmitnehmer Fourchette de couplage photométrique Zapata de acoplamiento al exposímetro 测光表耦爪 測光表耦几

(12) 露出計連動ガイド Meter coupling ridge Steuerkurve Index de couplage photométrique Protuberancia de acoplamiento al exposímetro 测光表耦今脊 測光表耦今脊

はじめに

このたびは、マイクロニッコールレンズをお買いあげい ただきありがとうございます。 ご使用の前に以下の「安全上のご注意」及び製品の使用 説明書をよくお読みのうえ、十分に理解してから正しく お使いください。お読みになった後は、お使いになる方 がいつでも見られる所に必ず保管してください。<u>なお、</u> かメラ本体の使用説明書に記載されている「安全上のこ <u>-</u> 注意」も併せてお読みください。

●分解したり修理・改造をしないでください。 ●使用しないときは、レンズにキャップをつけるか太陽 光の当たらない所に保管してください。

このレンズは、ニコンFマウントのカメラボディに装着することができ、TTL露出計と連動して開放測光が行えます(露出計連動レバーのないCPU方式のカメラ、F80 シリーズ、μ、F60等を除く)。 レンズ構成5群6枚からなる大口径比のマイクロレンズで す。設計の基準撮影倍率を無限遠とした変形ガウスタイプの光学系に近距離補正方式を採用しましたので、無限 遠から撮影倍率1:2の近接撮影まで、開放から良好な描 写性能が発揮されます。また、F値も2.8と明るいので、 ファインダー像も見易く、ピント合わせが容易です。 レンズ表面には多層膜コーティングが採用されています ので、ゴーストやフレアーも効果的に防止され、色再現 に優れたコントラストの良い画質が得られます。

カメラへの取り付け このレンズをカメラへ取り付けるには、レンズの絞り指標とカメラ のレンズ着脱指標を合わせて、レンズをカメラのバヨネットに差し 込み、レンズの白いリングを持って、反時計方向に制限いっぱいま で回します。

レンズをはずすときは、カメラのレンズ着脱ボタンを押しながらレ ンズを時計方向へ回して、静かに引き抜きます。

注記 ●AI方式で露出計連動レバーがハネ上げ式のカメラボディにこのレ ンズを取り付ける場合は、カメラボディの露出計連動レバーが正し い位置にあるか確認して取り付けてください。また、従来のTTL露 出計付きカメラボディに取り付ける場合は、露出計と連動させるた めに必ず開放F値のセットを行ってください。(いずれの場合も詳細 はカメラボディの使用説明書をご参照ください。)

ピント合わせ ピント合わせは、ファインダーを覗いて像が鮮明になるまで距離リ ングを回します。レンズ単体では無限遠(∞)から0.25m(倍率は1: 2) まで、オート接写リングPK-13、あるいはAiテレコンバーター TC-201Sを併用するとさらに近接して等倍までの撮影ができます。 これらを併用しても、レンズの自動絞り機構はそのまま使えますの で、絞り開放でピント合わせができます。距離目盛は、メートル目 盛(白色)とフィート目盛(黄色)が併記され、カメラのフィルム 面から被写体までの距離を示します。

ファインダースクリーンとの組み合わせ(裏面参照) ニコンF6、F5、F4およびF3シリーズには多種類のファインダース クリーンがあり、レンズのタイプや撮影条件に合わせて最適なもの を選ぶことができます。このレンズに適したファインダースクリー ンは裏の表のとおりです。

撮影倍率

フィルム面上に写された像の大きさと被写体の実際の大きさの比率 を示します。たとえば、像の大きさが実物の1/5のときは、撮影倍率 は1:5で、このとき距離リング上の倍率目盛では5で示されます。 距離目盛のすぐ上に、倍率目盛が2行オレンジ色で記してあります。 内側の目盛がマイクロニッコール単体のとき、外側がオート接写リ ングPK-13併用時のものです。

この目盛により、先に倍率を決めてから撮影することもできます。 たとえば、1:5の倍率で撮影したいときは、内側の目盛の5を距離 指標(白線)に合わせておき、カメラを前後してピントを合わせま す。裏面の被写界深度表をご覧になれば、各倍率での撮影距離を簡 単に求めることができます。

被写界深度

被写体の前後のどの範囲が鮮明に写るかという被写界深度の範囲は 、鏡筒の距離指標線(白色)の両側の被写界深度目盛線によって示さ れます。この深度線は、絞りリングの絞り値と同じ色で示されてい ます。被写界深度は、この2本の線が示す距離目盛で読むことがで きます。ただし、この深度線は、撮影距離無限遠から60cmまでの範 囲内で使用してください。この範囲外で接写を行う場合、手動絞り 込み機構をもつカメラボディでは絞り込みによりファインダー内で 確認することができます。またそれ以外のカメラでは、被写界深度 表(裏面)をご覧ください。

接写撮影 カメラぶれに特にご注意ください。しっかりした三脚を用い、シャ

ッターはケーブルレリーズを使って押すことをおすすめします。接 写をすると一般に被写界深度が著しく浅くかります。 東行きのある 被写体の撮影では、絞りを十分絞って露出時間を長くするようにして ください。また、写したい部分をフィルム面と平行に置くなどの注 意も必要です。

近接撮影の場合

このレンズにPKリング、ベローズアタッチメントなどを使用して 撮影倍率1/2倍以上の撮影を行う際には、f/4以上に絞り込む(より数 値の大きい絞りを使用する)方が、よりよい光学性能が得られます。

TTI露出計付きでない場合

レンズを繰り出し、撮影倍率を増大すると、像の明るさは減少しま す。TTL露出計を使わない場合は、撮影倍率に応じて露出の増加(露 出倍数)を考慮する必要があります。下の表は、撮影倍率1/10以上の ときの露出倍数および絞りを開く量を示します。露出倍数は、次式 により計算されます。

露出倍数= (1+M)2 M:撮影倍率 絞りはそのままで、シャッタースピードを変えて補正をしたい場合

は、シャッタースピードに露出倍数をかけることにより計算できま す。たとえば、撮影倍率1/1のときのシャッタースピードが1/8秒で あれば、補正後のシャッタースピードは、1/8×4=1/2秒となります。

レンズ単体時

撮影倍率	露出倍率	絞りを開く量
1/10	1.2	約1/3絞り
1/8	1.3	約1/3絞り
1/6	1.4	約1/2絞り
1/4	1.6	約2/3絞り
1/2	2.3	約1 1/3絞り
1/1.8	2.4	約1 1/3絞り
1/1.6	2.6	約1 1/3絞り
1/1.4	2.9	約1 1/2絞り
1/1.2	3.4	約1 2/3絞り
1/1	4.0	約2絞り

レンズ取り扱い上のご注意

シンナーやベンジンを使用しないる |⚠ 警告 ◯ 使用禁止 火災や健康障害の原因となります。 製品を破損します。

●レンズの清掃は、ホコリを拭う程度にしてください。万一指紋や汗 がついたときは、柔らかい清潔な木綿の布に市販のレンズクリーナ を少量湿らせ、中心から外側へ渦巻状に、拭きムラ、拭き残りのな いように注意しながら軽く拭きます。

●レンズ表面の汚れや傷を防ぐために、NCフィルターの使用をおすす

めします。レンズの保護には、フードも役立ちます。 ●レンズをご使用にならないときは、傷や汚れ防止のためレンズの前 後に必ず付属のキャップをしておいてください。

■レンズを水に濡らした場合は、当計サービス機関に点検修理を依頼 してください。部品がサビついたりして故障の原因となりますので ご注意ください。 ●長期間レンズをお使いにならないときや保管の際は、カビまたはサ

ビを防ぐため、高温多湿の所や直射日光のあたる所、またナフタリ ンや樟脳のある所は避けて、風通しのよい場所に保管してください。 ●このレンズは、外観の一部に強化プラスチックを使用しております が、極端に温度が高くなると変形する場合があります。ストーブの

前等、高熱となる場所に置くことは避けてください。

アクセサリー

別売りアクセサリー オート接写リング PK-13 52mm ねじ込み式フィルター 52mm ねじ込みフード HN-3 ソフトケース CL-0915

焦 点 距 離:55mm 最 大 口 径 比:1:28 レ ン ズ 構 成:5群6枚

角: 43° 距離目盛(併記): ∞~0.25m、9.86in (併記) 倍 率 目 盛:1:10~1:2

1:2~1:1 (PK-13リング併用の場合) 紋 り 目 盛: 2.8~32ファインダー内表示用絞り目盛併記 絞 り 方 式:自動絞り

測 光 方 式:開放測光 マ ウ ン ト:ニコンFマウント

アタッチメントサイズ : 52mm (P=0.75mm) き さ:約63.5mm(最大径)×62mm(長さ:バヨ ネット基準面からレンズ先端まで)、全長約

量(重さ): 約290g

Specifications

Picture angle

Distance scale

Aperture scale

Diaphragm

Reproduction ratios

Exposure measurement

English The Control of the Control o Before using the lens

An updated version of Nikon's renown close-focusing lens. the Micro-Nikkor 55mm f/2.8 features a larger maximum aperture. Thus, the image in the viewfinder is brighter and it's easier to focus when the light gets dim or extension rings or a bellows unit are attached. It has a modified Gauss-type optical design of six elements in five groups and incorporates a floating element system in the rear lens group for improved performance. In fact, this lens produces excellent image quality at high magnification rations as well as normal shooting distances, because definition and distortion-correction remain virtually unchaged over the entire focusing range. Nikon's multilayer coating on air-to-glass surfaces also provides significant gain in image contrast and minimum flare at wide apertures. With a built-in dual-helical system, the Micro-Nikkor 55mm f/2.8 focuses continuously from infinity down to a reproduction ratio of 1:2 with the lens focusing, ring And by attaching the optional PK-13 Ring or TC-201 Teleconverter, it goes from 1/2 reproduction ratio down to 1:1 (lifesize). The lens offers "automatic maximum aperture indexing" (AI) with suitably equipped cameras via the meter coupling ridge provided (except the CPU type cameras without meter coupling levers such as the F80-series/N80-series* F60/N60*,F50/N50*). The ridge and the auto diaphragm function together permit full aperture exposure measurement; the lens is also fitted with a meter coupling shoe to permit the same operation with Nikon cameras which lack the Al facility. An "aperture-directreadout" scale is engraved on the lens to allow direct

camera finders.

$^{\mbox{\tiny $\dot{$}$}}$ Sold exclusively in the USA.

Mounting the lens Position the lens in the camera's bayonet mount, aligning the mounting indexes on the camera and the lens. Twist the lens counterclock wise until it clicks into place. To remove, depress the lens release button on the camera and twist the lens clockwise.

reading of the aperture aetting in suitably equipped

Important! •When mounting the lens on a camera with a lift-up meter coupling lever (Al type), make sure that the lever is correctly positioned; when mounting on a camera without this lever (non-Al type), conventional "manual" maximum aperture indexing is required. In both cases, refer to the camera's instruction manual.

Focusina Thanks to its fully automatic diaphragm, the Micro-Nikkor can be focused with maximum image brightness on the screen throughout the entire focusing range. The depth of field is also minimized at maximum aperture, so that the image snaps in and out of focus rapidly and distinctly. To focus, turn the focusing ring until the image on the focusing screen appears sharp and crisp. Thanks to the internal duel-helical system, the Micro-

Nikkor focuses continuously from infinity to 9-13/16

Recommended Focusing Screens

inches (25cm) at a reproduction ratio of 1:2.

(See the reverse.) Various interchangeable focusing screens are available for Nikon F6-,F5-,F4- and F3-series cameras to suit any type of lens or picture-taking situation. Those which are recommended for use with this lens are listed in the table (see the reverse). For screens used with Nikon cameras (e.g., Nikon FA,FE2,FM2 and FE), refer to the column for F3-series cameras. For the K2, B2 and E2 focusing screens, refer to the columns on the K, B and E screens, respectively. For details, also refer to the specific camera's instruction manual.

The reproduction ratio

The reproduction ratio is the relation of the image size (to be recorded on the film) to the actual subject size. For example, if the image on the focusing screen is onefifth the actual subject size, the reproduction ratio is 1:5 and this is indicated on the reproduction ratio scale on the focusing ring by the figure 5. In front of the distance scale are two reproduction scales

engraved in orange. The inner scale, with figures

from 1:10 to 2, represents reproduction ratios obtained when the lens is used alone. The outer scale figures (from 1:2 to 1:1) represent possible ratios when the lens and PK-13 ring are used together. Using either of these scales, you can photograph at a predetermined ratio without calculating distances. For example, to photograph at a reproduction ratio of 1:5, just turn the focusing ring until the number "5" is aligned with the distance index line: then aim at the subject and adjust your position (closer to, or farther away from the subject) until the image appears sharp and crisp on the focusing

Depth of field

screen.

Depth of field refers to the zone of acceptable focus in front of and behind the area of sharpest focus in your shot. At high reproduction ratios, depth of field is extremely shallow; it's best, therefore, to preview before actual shooting. One way to do this is to press the depthof-field button on your camera and the lens will close to the preselected aperture, showing you how much background and foreground is in focus. Another way is to read the color-coded indicators inscribed on the lens barrel. The pairs of colored lines on either side of the white indicator line correspond to the f/numbers of the same color on the aperture scale. At close distances. however, so little is in focus that it may be more useful to check the depth-of-field tables on the verso.

To avoid camera shake, close-up photography poses several problems not encountered in general photography. One is sensitivity to vibration-image magnification is so high that even the slightest movement during shooting will cause a blurred image. To avoid this, we recommend the use of a tripod with a cable release to activate the shutter.

At extremely close working distances, depth of field decreases drastically. Stopping down the lens partially compensates for this, but at very close working distances, an extremely shallow depth of field is inevitable. Be sure, then, to place the camera carefully to ensure that the important surfaces of the subject are in the same zone of sharpness.

Close-up photography

When using the optional Extension Ring PK-13, Bellows Focusing Attachment PB-6, or other Nikon equipment to obtain a reproduction ratio of more than 1:2, better optical performance will be obtained by stopping down the lens to f/4 or a smaller aperture setting.

When non-TTL meter is used

At close ranges (reproduction ratios greater than 1:10). the amount of light reaching the film decreases as the lens-to-film distance increases. When non-TTL measurement is used in these cases, photographs will be underexposed unless you have compensated for this decrease. (When the Micro-Nikkor 55mm F/2.8 lens is used with the Nikkormat or Photomic TTL meter, compensation is not necessary since the meter will give accurate readings of the amount of light reaching the

The table below give the exposure factors (compensation values) with exposure increases in f/stops for non-TTL

exposure measurement at reproduction ratios greater than 1:10. To calculate the necessary corrections in shutter speed rather than in aperture value, multiply a given exposure factor by the exposure time. For instance, if the normal

exposure at a 1:1 reproduction ratio is 1/8 second, the

correct shutter speed is $1/8 \times 4 = 1/2$ second. The following formula is used to calculate the exposure factor: Exposure factor = $(1 + R)^2$

where R = Reproduction retio

I ama amb

Reproduction ratio	Exposure factor	Exposure increas in f/stops	
1/10	1.2	approx. 1/3	
1/8	1.3	approx. 1/3	
1/6	1.4	approx. 1/2	
1/4	1.6	approx. 2/3	
1/2	2.3	approx. 1-1/3	
1/1.8	2.4	approx. 1-1/3	
1/1.6	2.6	approx. 1-1/3	
1/1.4	2.9	approx. 1-1/2	
1/1.2	3.4	approx. 1-2/3	
1/1	4.0	approx. 2	

Lens care •Clean lens surface with a blower brush. To remove dirt

and smudges, use a soft, clean cotton cloth or lens tissue moistened with lens cleaner (separately available). Wipe in a circular motion from center to outer edge, taking care not to leave traces and not to touch the other lens parts. •To protect the lens surface from dirt or damage, the use

of an NC filter is recommended at all times. The lens hood also helps to protect the lens. •To protect the lens surface from dirt or damage, replace both the front and rear caps whenever the lens is not in

•Do not splash water on the lends or drop it in the water because this will cause it to rust and malfunction.

•If you will not use the lens for a long time, protect it from rust and mold by storing it in a cool, dry place. Also, do not store in direct sunlight, and keep it away from naphthalene or camphor.

•Reinforced plastic is used for some parts of the lens exterior; to avoid damage, never leave the lens in an excessively hot place.

Optional accessories

Auto close-up ring PK-13 52mm screw-in filters 52mm screw-in lens hood

Flexible lens pouch CL-0915

HN-3

Focal length Maximum aperture :f/2.8

:6 elements in 5 groups; modified Gauss-type front lens group and rear lens groups as divergent lens

:Graduated in meters and feet from 0.25m (9.86in) to infinity (:∞ to 1:2: 1:2 to 1:1 with PK-13 :f/2.8-f/32 on both standard and

aperture-direct-readout scales :Fully automatic :Via full aperture method, meter coupling ridge provided for AI cameras and meter coupling shoe or non-Al cameras :Nikon bayonet :52mm (P=0.75mm) :Approx. 63.5mm φ x 62mm

extension from flange; approx

70mm long (overall)

:Approx. 290g

Attachment size Dimensions

Vor Verwendung des Objektivs Die modernisierte Version des bekannten Nikon Nahbereichsobjektivs, das Micro-Nikkor 55mm f/2.8, verfügt über eine erhöhte Lichtstärke. Dadurch ist das Bild im Sucher heller, was das Fokussieren in dunklerer Umgebung bzw. bei Anbringung von Erweiterungsringen oder Balgenauszügen erleichtert. Das Objektiv verfügt über eine modifizierte Gaußsche Optik aus sechs Elementen in fünf Gruppen und enthält im letzten Glied zur Leistungsverbesserung ein Floating-Element-System. Da Bildschärfe und Verzerrungskorrektur über den gesamten Fokusbereich praktisch konstant bleiben, erzielt dieses Objektiv sowohl bei starker Vergrößerung als auch bei normalen Aufnahmeentfernungen eine ausgezeichnete Bildqualität, Nikons Mehrschichtvergütung auf allen Glas-/Luft-Flächen sorgt darüber hinaus für deutlich verbesserten Bildkontrast und verminderte Lichtreflexe be weit geöffneten Blenden. Durch sein eingebautes Doppelhelix-System lässt sich das Micro-Nikkor 55mm f/2.8 mit dem Fokussierring stufenlos von unendlich bis hinunter zu einem Abbildungsverhältnis von 1:2 einstellen. Nach Anbringung des optionalen PK-13-Rings oder des Telekonverters TC-201 reicht das Abbildungsverhältnis von 1/2 bis hinunter zu 1:1 (Lebensgröße). Das Objektiv bietet für ausreichend ausgestattete Kameras "Automatic Maximum Aperture Indexing" (Automatische Übertragung des größten Blendenwertes, Al) über die entsprechende Al-Kupplung (ausgenommen CPU-Kameras ohne Al-Kupplungshebel, beispielsweise die Serien F80/N80*. F60/N60*, F50/N50*). Die Kombination von automatischer Blendenfunktion und Kupplung erlaubt die Belichtungsmessung bei offener Blende: das Obiektiv ist daneben mit einem Kupplungsschuh ausgestattet, mit dem diese Operation auch bei Nikon Kameras ohne Al-Funktionalität durchgeführt werden kann. Auf der Linse ist eine Skala eingraviert, mit der die Blendeneinstellung be ausreichend ausgestatteten Kamerasuchern direkt abgelesen werden kann.

Wird nur in den USA verkauft.

Anbringen des Objektivs Setzen Sie das Objektiv auf den Bajonettanschluss der Kamera und drehen Sie es so, dass sein Index auf den Anschlussindex der Kamera ausgerichtet ist. Drehen Sie das Objektiv gegen den Uhrzeigersinn, bis es einrastet. Zum Entfernen des Objektivs drücken Sie auf der

Kamera den entsprechenden Knopf und drehen das Obiektiv im Uhrzeigersinn.

Bei Verwendung des optionalen Erweiterungsrings PK-

Nahaufnahmen

13, des Balgengeräts PB-6 oder anderen Nikon-Zubehörs, mit dem Abbildungsverhältnisse von über 1:2 erzielt werden, lässt sich die optische Leistung durch Abblenden des Objektivs auf f/4 oder eine kleinere Blendeneinstellung verbessern Bei anderen Messverfahren als TTL ei geringen Entfernungen (Abbildungsverhältnis übe 1:10) verringert sich die Lichtmenge, die den Film erreicht, da der Abstand zwischen Obiektiv und Film steigt. Werden in diesem Falle andere Messverfahren als TTL angewandt, so kommt es zu Unterbelichtung. wenn die Verringerung nicht ausgeglichen wird. (Bei Verwendung des Micro-Nikkor 55mm F/2.8-Objektivs mit den Messgeräten Nikkormat oder Photomic TTL ist kein Ausgleich erforderlich, da akkurate Werte zur Lichtmenge geliefert werden, die den Film erreicht.) Die untenstehende Tabelle zeigt die Belichtungsfaktoren (Ausgleichswerte) mit Belichtungsminderung in

Blendenstufen für Belichtungsmessverfahren außer TTL

beiAbbildungsverhältnissen über 1:10. Um die nötiger

Korrekturen als Verschlussdauer zu berechnen statt als

Blendenwert, multiplizieren Sie den Belichtungsfaktor

mit der Belichtungszeit. Wenn etwa die normale

Belichtung bei einem Abbildungsverhältnis von 1:1 1/8

Sekunde beträgt, ist die richtige Verschlussdauer 1/8 x 4

wobei R = Abbildungsverhältnis

= 1/2 Sekunde. Der Belichtungsfaktor lässt sich aus folgender Formel errechnen: Belichtungsfaktor = $(1 + R)^2$

Wichtig!

Beim Anbringen des Objektivs an Kameras mit ausrückbarem Messwerk-Kupplungshebel (Al-kompatibel) stellen Sie sicher, dass der Hebel sich in der richtigen Stellung befindet; beim Anbringen an Kameras ohne diesen Hebel (nicht Al-kompatibel) muss die Indizierung des größten Blendenwerts manuell durchgeführt werden. Einzelheiten dazu finden Sie in beiden Fällen in der Gebrauchsanweisung Ihrer Kamera.

Fokussierung

Dank seiner vollautomatischen Blende erlaubt das Micro-Nikkor eine Fokussierung mit maximaler Bildhelligkeit im Sucher über den gesamten Fokusbereic Die Schärfentiefe wird bei größter Blende minimiert sodass das Bild schnell und deutlich ein- und ausfokussiert werden kann. Zum Fokussieren drehen Sie den Fokussierring, bis das Bild auf der Einstellscheibe scharf und kontrastreich erscheint. Dank des internen Doppelhelix-Systems fokussiert das Micro-Nikkor stufenlos von unendlich bis zu 9-13/16 Zoll (25cm) bei

einem Abbildungsverhältnis von 1:2.

Empfohlene Einstellscheiben (Siehe Rückseite.) Für Nikon Kameras der Serien F6, F5, F4 undF3 stehen verschiedene, auswechselbare Einstellscheiben zurVerfügung, um jedem Objektiv und jeder Aufnahmesituation gerecht zu werden. Die zur Verwendung mit diesem Objektiv empfohlenen Einstellscheiben sind in der Tabelle aufgelistet (siehe Rückseite). Für Einstellscheiben zum Gebrauch in Nikon Kameras (z. B. Nikon FA, FE2, FM2 und FE) siehe die Spalte für Kameras der Serie F3. Zu Einzelheiten siehe auch die Gebrauchsanweisung der jeweiligen Kamera.

Abbildungsverhältnis Das Abbildungsverhältnis ist das Verhältnis zwischen der Größe des Bildes (das auf dem Film aufgezeichnet werden soll) und der tatsächlichen Größe des Obiekts. Wenn etwa das Bild auf der Einstellscheibe ein Fünftel so groß ist wie das tatsächliche Objekt, dann beträgt das Abbildungsverhältnis 1:5, was auf der Abbildungsskala des Fokussierrings mit der Zahl 5 wiedergegeben wird. Vor der Entfernungsskala sind zwei Abbildungsskalen in

orange eingraviert: Die innere Skala, mit Zahlen

Pflege des Objektivs Reinigen Sie die Oberfläche der Linse mit einem Luftpinsel. Um Schmutz und Flecken zu entfernen, verwenden Sie ein weiches, sauberes Baumwolltuch oder ein mit Linsenreiniger (separat erhältlich) benetztes Linsentuch. Wischen Sie in einer kreisförmigen Bewegung von innen hin zum äußeren Rand, und geben Sie acht, keine Spuren zu hinterlassen oder andere Teile

· Um die Linse vor Schmutz und Schäden zu schützen, empfehlen wir, stets einen NC-Filter zu verwenden.

des Obiektivs zu berühren.

Die Sonnenblende hilft ebenfalls, die Linse zu schützen Um die Oberfläche der Linse vor Schmutz und Schäden zu schützen, setzen Sie Vorder- und Rückkappe bei Nichtgebrauch stets wieder auf. Lassen Sie kein Wasser auf das Objektiv gelangen und werfen Sie es nicht ins Wasser. Es könnte sonst

Objektiv vor Rost und Schimmel, indem Sie es an einem kühlen, trockenen Ort lagern. Lagern Sie es auch nicht im direkten Sonnenlicht, und halten Sie es fern von Naphthalin und Kampfer. · Für einige Teile des Obiektivs wurde verstärktes Plastik verwendet; um Schäden zu vermeiden, lassen Sie das Obiektiv niemals an übermäßig heißen Orten.

von 1:10 bis 2, zeigt die Abbildungsverhältnisse, die bei alleiniger Verwendung des Objektivs erzielt werden. Die Zahlen der äußeren Skala (von 1:2 bis 1:1) zeigen mögliche Verhältnisse, wenn das Objektiv zusammen mit dem PK-13-Ring verwendet wird. Mit diesen Skalen können Sie in einem bestimmten Verhältnis fotografieren, ohne die Entfernung berechnen zu müssen. Um beispielsweise mit einem Abbildungsverhältnis von 1:5 zu fotografieren, müssen Sie nur den Fokussierring drehen, bis die Zahl "5" auf die Entfernungs-Indexlinie ausgerichtet ist: visieren Sie

Abbildungs-maßstab	Verlängerungs-faktor	Belichtungs- verlängerung in Blendenstufen		
1/10	1.2	ca. 1/3		
1/8	1.3	ca. 1/3		
1/6	1.4	ca. 1/2		
1/4	1.6	ca. 2/3		
1/2	2.3	ca. 1-1/3		
1/1.8	2.4	ca. 1-1/3		
1/1.6	2.6	ca. 1-1/3		
1/1.4	2.9	ca. 1-1/2		
1/1.2	3.4	ca. 1-2/3		
1/1	4.0	ca. 2		

dann das Objekt an und nassen Sie Ihre Position an (näher zum Objekt oder weiter weg), bis das Bild scharf und kontrastreich auf der Einstellscheibe erscheint. das

Möglichkeit besteht darin, die farblich codierten

Indikatoren auf dem Objektivtubus abzulesen. Die

farbigen Linienpaare auf beiden Seiten der weißen

Die Schärfentiefe bezeichnet den akzeptablen Bereichvor und hinter der schärfsten Fokusebene für das Objekt. Bei großen Abbildungsverhältnissen ist die Schärfentiefe extrem niedrig; es ist daher am besten, sich vor der rosten und nicht mehr richtig funktionieren. eigentlichen Aufnahme noch einmal zu vergewissern. Bei längerem Nichtgebrauch schützen Sie das Eine Möglichkeit dazu besteht darin, den Tiefenschärfe-Knopf auf der Kamera zu drücken. Das Objektiv schließt sich dann bis zur ausgewählten Blende und zeigt, wie viel vom Vorder- und Hintergrund im Fokus liegt. Eine weitere

Schärfentiefe

Indikatorlinie stimmen mit den f/-Werten der gleichen Farbe auf der Blendenskala überein. Bei geringen Entfernungen ist allerdings der Fokusbereich so klein, dass es ratsamer sein kann, die Schärfentiefe-Tabellen auf der Rückseite zu verwenden. Kamerabewegungen vermeiden. Nahaufnahmen bringen verschiedene Probleme mit sich, die beim Fotografieren ansonsten nicht auftreten. Eines davon ist die Vibrationsempfindlichkeit – die Bildvergrößerung ist so groß, dass selbst die kleinste Bewegung während der Aufnahme ein verschwommenes Bild zur Folge hat. Um dies zu vermeiden, empfehlen wir die Verwendung eines Stativs in Verbindung mit einem Kabelauslöser zum

Auslösen der Blende. Bei sehr geringen Arbeitsentfernungen verringert sich die Schärfentiefe drastisch. Dies kann teilweise durch ein Abblenden des Objektivs ausgeglichen werden. Bei sehr geringen Zubehör Zwischenring PK-13 Einschraubbarer Filter 52mmø Einschraubbarer Sonnenblende 52mmø HN-3

Arbeitsentfernungen ist eine extrem niedrige Schärfentiefe allerdings unvermeidbar. Achten Sie in einem solchen Fall auf eine entsprechende Aufstellung

Ahhildungsverhältnisse

Kenndaten Größte Blende : f/2.8 Konstruktion des Obiektivs : 6 Elemente in 5 Gruppen: divergentes Linsensystem aus

Objekts in derselben Schärfenebene liegen.

modifizierter Gaußscher Linsengruppen vorn und Lins ngruppe hinten e Bildwinkel Entfernungsskala Skaliert in Metern und Fuß von 0,25m (9,86in) bis unendlich (Åá)

PK-13-Rina

: f/2.8-f/32 jeweils auf Standardund Blenden-Direktableseskala : Vollautomatisch : Bei offener Blende; Al-Kupplung

für Al-Kameras und Kupplungsschuh für andere Kameras Nikon-Bajonett :52mm (P=0.75mm) :Ca. 63,5mm . x 62mm Baulänge ab Auflage ca.

:Ca. 290g

70mm la g (gesamt) n

∞ bis 1:2; 1:2 bis 1:1 mit

Français

Avant d'utiliser l'objectif.

La version mis à jour et rebaptisée de l'objectif macro de Nikon, le Micro-Nikkor 55mm f/2.8 propose une ouverture maximale très large. Ainsi, l'image du viseur est lumineuse et la mis au point est très simple même dans l'obscurité, ou lorsque la bague-allonge et le soufflet sont mis en place. Il possède une optique modifiée de type Gauss de six éléments en cinq groupes et incorpore un système de réduction de vibration dans l'unité arrière de l'objectif, pour améliorer ses performances. Sa qualité d'image est excellente pour le rapport de grossissement, comparable à une prise de vue réalisée à distance normale ; en effet la correction de la définition et de la distorsion permet virtuellement, de récréer toutes les gammes de focale. Le traitement multicouche de Nikon sur l'extérieur et l'intérieur de la lentille fournit aussi, un gain significatif en contraste, et une image avec un halo très faible à grande ouverture. Avec son système double hélicoïdal embarqué, le Micro-Nikkor 55 mm f/2.8 va progressivement dans l'infiniment petit avec un taux de reproduction de 1:2 à l'aide de sa bague de mis de point. De plus en rajoutant le module optionnelle PK-13 ou le téléconvertisseur TC-201, il descend dans un rapport 1 : 1 (Taille réelle). L'objectif offre « L'indexage automatique à ouverture maximale » (Al) avec des appareils photos équipés via la fourchette de mesure de couplage (excepté pour les appareils photo de type CPU à microprocesseur sans levier, à l'instar des séries F80/N80*, F60/N60*, F50/N50). Cette dernière ainsi que la fonction de diaphragme automatique permette ensemble de mesurer parfaitement l'exposition, enfin il est aussi munis d'un sabot de mesure pour les appareils non Al. Le « Lecteur externe d'ouverture » est incorporé à l'objectif pour mesurer directement les taux, mais reste réservé aux

*Vendu uniquement aux Etats-Unis.

détenteurs de boîtiers équipés.

Montage de l'obiectif Positionné l'objectif dans la baïonnette de l'apparei photo en alignement avec le boiter. Puis Tourné le dans le sens des aiguilles d'une montre jusqu'à qu'il soit fixé. Pour le retirer, appuyé sur le bouton situé sur l'appareil

photo prévu à cet effet, et faites pivoter l'objectif vers la

Photographie en gros plan. Lors de l'utilisation des modules optionnelles de baqueallonge PK-13, soufflet de mis au point PB-6, ou autre équipement pour réaliser des reproductions d'un rapport supérieur à 1 :2, vous obtiendrez de meilleur performance en baissant la lentille sur f/4, ou sur une niveau plus petit d'ouverture. Utilisation par mesure non-TTL. Pour des prises de vue de prés (Taux de reproduction supérieur à 1 :10), le niveau de lumière jusqu'à la

pellicule décroît à mesure que la distance de l'objectif à

cette dernière augmente. Lorsque le système non-TTL

est utilisé, la photographie sera sous exposée si vous

ne compensez pas cette baisse de luminosité

(L'utilisation du Micro-Nikkor 55mm F/2.8 avec les moyens de mesure telle que Nikkormat ou Photomic TTL, ne nécessite pas de compensation, tant que vous n'êtes pas avertis de facon précise et chiffrée du taux de lumière parvenant à la pellicule). La formule ci-dessous vous donne le facteur d'exposition (valeur de compensation) avec des augmentations dans f/stop afin de mesurer les prises de vue non-TTL pour des taux de reproduction au-delà

de 1:10. Pour calculer les corrections nécessaires à la vitesse de l'obturateur au vu de la valeur d'ouverture, multiplier le facteur d'exposition par son temps. Par exemple, si l'exposition normale au taux 1:1 de reproduction est 1/8 seconde. la vitesse correcte d'obturation est $1/8 \times 4 = 1/2$ seconde.

La seconde formule vous permet de calculer le facteur

Important!: •Lorsque vous montez l'objectif sur un appareil photo

d'exposition: Facteur d'Exposition= (1+R)2

Ici R = Taux de reproduction.

munis d'un levier de mesure (Type AI), assurez vous il soit correctement positionné; pour ceux qui n'en ont pas (Type non AI), il est nécessaire de régler l'ouverture maximale manuellement. Dans les deux cas, consulté le manuel d'instruction de votre matériel.

Mis au point Grâce à son diaphragme entièrement automatique, le Micro-Nikkor permet une mise au point avec une image à la luminosité maximale sur son écran et ceux sur toutes les gammes. La profondeur est aussi amoindrie en ouverture maximale, ainsi l'image zoom rapidement et distinctement. Pour la mis au point, tournez la baque de l'objectif jusqu'à ce que l'écran soit nette et ait un piqué parfait.

De plus, avec le double hélicoïdal interne, le Micro-

Nikkor fait une mis au point de l'infini à 9-13/16 pouces

(25cm) avec un taux de reproduction de 1 :2.

Ecrans de mis au point recommandés. (Regarder au verso) De nombreux écrans sont disponible pour les appareils Nikon des séries F6, F5, F4, et F3 compatible avec beaucoup de lentilles, et adaptés à des situations variées. La liste de matériels que nous recommandons est listée dans notre tableau (voir au verso). Pour les

appareils Nikon (e.g. Nikon FA, FE2, FM2, et FE).

veuillez consulter la partie pour les séries F3. Enfin, en

ce qui concerne les objectifs K2, B2, et E2 veuillez vous

referez respectivement aux colonnes K, B, et E. Pour

plus de détails consultez le manuel d'instruction de

votre appareil. Le taux de reproduction.

Le taux de reproduction est la relation de la taille de l'image (enregistré sur le film) à celle de l'objet réel. Par exemple, si l'image sur l'objectif fait un cinquième de la taille de l'objet réel, le taux de reproduction est représenté par 1 :5 et ceci sera indiqué sur la bague de l'échelle focale (voir figure 5.) A l'avant de l'échelle de distance, deux taux de reproductions sont gravés en orange.

Entretien de l'objectif. Laver la surface de l'objectif avec une brosse à

souffler. Pour retirer saletés et poussières, utilisé un tissue en coton doux, ou encore une lingette humidifiée d'un produit de nettovage pour lentille (Disponible séparément). Nettoyer de façon circulaire

de l'intérieur vers la bordure extérieure, faite attention de ne laisser aucune trace, et évité de toucher les autres parties de l'objectif. • Pour protéger la surface de l'objectif de saleté ou

dommage, l'utilisation du filtre NC est fortement

recommandée. Le capuchon aussi participe à protéger votre matériel. • Pour protéger la surface de lÅfobjectif de saleté ou dommage, replacé les capuchons avant et arrière dès que l'objectif ne sont pas utilisés. • N'éclaboussez pas, ou n'immergez pas l'objectif dans

• Si vous n'utilisez pas l'objectif pendant une longue

période, protégé le de risque de rouille en le

conservant dans un endroit sur à l'abris de l'humidité.

De plus, évité le contact direct avec la lumière du

l'eau, ceci pourrait le rouiller, et mettre hors d'état.

jour, et les produits comme la naphtalène et le camphre. • Beaucoup de parties extérieures de l'objectif sont fabriquées en plastique renforcé, pour éviter d'endommager votre matériel ne le laissé pas dans un lieu exposé à de hautes températures.

Celle qui est à l'intérieur avec les représentations 1 :10 à 2, définit le rapport obtenu, de celle-ci, quand l'objectif est utilisé seul. Celle situé à l'extérieur (de 1:2 à 1:1) indique le rapport possible quand le matériel est utilisé avec la bague PK-13. Que vous utilisiez l'une ou l'autre de ces échelles, les rapports prédéterminés vous évite de calculer les distances. Par exemple, pour

Lens only reproduction d'exposition 1/10 env. 1/3 1/8 env.. 1/3 1.3 1/6 env. 1/2 1/4 env. 2/3 env. 1-1/3 1/2 2.3 1/1.8 2.4 env. 1-1/3 1/1.6 env. 1-1/3 2.6 1/1.4 2.9 env. 1-1/2 1/1.2 env. 1-2/3 3.4 4.0 env. 2

photographier à 1 :5, tourné la baque de mis au point sur le numéro « 5 » afin qu'elle soit alignée avec la ligne de l'index de distance ; ensuite visé votre sujet puis ajusté votre position (plus prés ou plus éloigné) jusqu'à ce que l'image dans le viseur soit parfaitement

Profondeur de champ.

Objectivbeutel CL-0915

(mit aufgesetztem PK-13 Ring)

La profondeur du champ correspond à une zone acceptable se situant à l'avant et l'arrière de la partie mis au point de la photographie. Avec un fort rapport de eproduction, elle est très faible; et il est donc préférable de se préparer avant de prendre sa photo. La première méthode est d'appuyer sur le bouton de « Profondeur du champ » de votre appareil, pour que l'objectif ferme la session d'ouverture présélectionnée, ainsi vous pourrez vous apprécier l'arrière plan et le premier plan le la mise au point. Vous pouvez aussi, par ailleurs, lire les codes colorés de l'indicateur inscrit sur le barillet de l'objectif. Les pairs de lignes colorées sur toutes les faces de l'indicateur blanc correspondent au nombre/f de la même couleur sur l'échelle d'ouverture. Pour les distances courtes, il est plus utile de consulter le tableau situé au verso de cette page

Se prémunir des secousses de l'appareil, la macrophotographie pose de nombreux problèmes qu'on ne rencontre pas dans la photographie classique. Tout d'abord, la sensibilité aux vibrations-la magnification de l'image est si importante que le seul vement de l'enclencheur peut causer un effet de flou-. Pour éviter ces ennuis, nous vous conseillons l'utilisation d'un tripode avec un système de câblage pour commander l'obturateur.

En travaillant à des distances extrêmement proches, la profondeur du champ décroît de façon très mportante. Arrêté l'objectif partiellement compense largement cette perte, mais pour des distances de travail encore plus rapprochées, ce phénomène reste inévitable. Donc, choisissez bien le positionnement de votre appareil afin que la surface du sujet, qui vous intéresse soit située dans la même zone nette de la mis

Accesoirs en ontion bague PK Filtres vissants ø52mm Parasolell vissants ø52mm Etui rigide CL-0915

: f/2.8

Composition de la lentille : 6 éléments en 5 groupes; lentille avant modifié de type Gauss, et panneau de lentilles en système divergentes. Angle de l'image : 43 degrés Réglable en mètre et pouce

Rapport de reproduction Echelle d'ouverture

Caractéristiques.

Ouverture maximale

sabot de mesure les non Al. Nikon baïonnette. Taille de fixation · 52mm

: Approx. 63,5mm diam. Sur rallongement partant du bord, approx.70mm de long (En Approx. 290g

de 0,25m (9.86 pouces) à

: Infini à 1 :2 ; 1 :2 à 1 :1 avec

la bague PK-13

: f/2.8-f/32 sur les deux

standards, et échelle de

lecture d'ouverture directe.

: Entièrement automatique.

: Via méthode d'ouverture

totale, le couplement en arête

équipant les appareils AI, et

se dispone (excepto las cámaras de tipo CPU sir

nalanças de aconlamiento de medición como las de

serie-F80/ serie-N80*, F60 / N60*, F50 / N50*), El filete v

la función de diafragma automática permiten en conjunto

la medición de exposición de abertura completa: la lente

está también equipada con un patín de acoplamiento de

medición para permitir la misma operación con cámaras

de Nikon que carecen de la instalación de Al. Una

escala de "abertura-directo- lectura" es grabada sobre la

lente para facilitar la lectura directa del ajuste de

abertura en el visor de cámara adecuadamente

*Venta exclusiva en EE.UU Montaje de la lente

equipados.

Coloque la lente en la montura de bayoneta de la cámara, alineando las señales para montaje de la cámara y la lente. Tuerce la lente en sentido inverso a de las agujas del reloj hasta que se haga clic en su sitio. Para retirar, apriete el botón de desbloqueo de lente sobre la cámara y tuerca la lente en sentido de las agujas del reloj

Fotografía de primer plano

abertura más pequeña Cuando utiliza el medidor no-TTL En extensiones cerca (ratios de reproducción mayor de :10), la cantidad de la luz que llega a la película disminuye cuando aumenta la distancia del objetivo hacia la película. Cuando la medición no-TTL sea usada en estos casos, las fotografías estarían subexpuestas a menos que usted haya compensado este decrecimiento (Cuando el obietivo Micro-Nikkor 55mm F/2.8 es usado con el medidor Nikkormat o Photomic TTL, I

compensación no es necesaria dado que el medidor

objetivos de hasta f/4 ó a uno de configuración de

hará las lecturas exactas de la cantidad de la luz que ega a la película.) La tabla de abajo ofrece los factores de exposición (valores de compensación) con los aumentos de exposición en f/paradas para la medición de exposición no-TTL en los ratios de reproducción mayores de 1:10. Para calcular las correcciones necesarias en l velocidad de obturación no en el valor de abertura multiplique el factor de exposición por el tiempo de exposición. Por ejemplo, si la exposición normal en un ratio de reproducción de 1:1 es de 1/8 segundos, la velocidad de obturación correcta es 1/8 x 4 = 1/2 segundos.

Se usa la fórmula anterior para calcular el factor de exposición: Factor de exposición = (1 + R) R = ratio de reproducción

:Importante!

Cuando instala la lente a una cámara con una palanca de acoplamiento de medición para levantar (tipo Al) asegúrese de que la palanca sea colocada correctamente: cuando instala a una cámara sin esta palanca (tipo no-Al), se requiere una señal para la abertura máxima de "manual" convencional. En ambos casos, consulte el manual de instrucción de la cámara.

Enfoque

Gracias a su diafragma completamente automática, e Micro-Nikkor puede enfocar en la máxima luminosidad de imagen sobre la pantalla durante toda la extensión enfocando completamente. La profundidad de campo

está también minimizada en la abertura mávima así Cuando utiliza un anillo opcional de extensión PK-13 como la imagen de los dedos dentro y fuera del enfogue fuelle de enfoque PB-6 u otro equipo de Nikon para rápida y claramente. Enfoque, gire el anillo enfocando hasta que la imagen sobre la pantalla de enfoque obtener un ratio de reproducción de más de 1:2, el mejor rendimiento óptico será obtenido limitando a usar los

Gracias al sistema helicoidal-dual interno, el Micro-Nikkor enfoca constantemente de infinito a 9-13/16 pulgadas (25cm) en un ratio de reproducción de 1:2.

Pantallas de enfoque recomendadas

aparezca afilada y nítida.

(Vea al dorso.) Varias pantallas de enfoque intercambiables se encuentran disponibles para las cámaras de serie -F6, F5, -F4 y -F3 de Nikon para convenirla a cualquier tipo de lente o situación fotografía. Estas pantallas recomendadas para el uso con esta lente se encuentrar en la lista (Vea al dorso.). Para pantallas usadas cor cámaras de Nikon (por ej. FA, FE2, FM2 y FE de Nikon) consulte la columna para cámaras de serie-F3. Para las pantallas de enfoque de K2, B2 y E2, hagan referencia a las columnas de pantalla K, B y E respectivamente Para más detalles, también pueden consultar el manual de instrucción de cada cámara

Ratio de reproducción

El ratio de reproducción es la relación del tamaño de imagen (para ser grabada en la película) para el tamaño del objeto en cuestión. Por ejemplo, si la imagen sobre la pantalla de enfoque es uno-quinto del tamaño en cuestión, el ratio de reproducción es 1:5 y esto se indicará sobre la escala de ratio de reproducción sobre el anillo de enfoque por la figura 5. En frente de la escala de distancia hay dos escalas de ratio de reproducción grabadas en color anaranjado. La escala interior, con las cifras de 1:10 a 2, representa los ratios de reproducción obtenidas cuando la lente es usada a solas. Las figuras de escalas exteriores (de 1:2 a 1:1) representan los ratios posibles cuando se utiliza la lente y el anillo de PK-13 juntos. Utilizando cualquiera de estas escalas usted puede fotografiar en un ratio predeterminado sin calcular las distancias. Por ejemplo, tomar fotos en un ratio de reproducción de 1:5, sólo gire el anillo de enfoque hasta que el número "5" es alineado con la ínea de índice de distancia; justo entonces apunte hacia el sujeto y ajuste su puesto (más de cerca, o más lejos del tema) hasta que la imagen aparezca afilada y nítida sobre la pantalla de enfoque.

Cuidado de lente

Limpie la superficie de lente con un cepillo de soplador Para quitar suciedad y manchas, use un paño de algodón blando y limpio o pañuelo de papel de lente numedecido con limpiador de lente (disponible a parte) Pase el trapo en un movimiento circular desde el hacia el borde exterior, teniendo cuidado de no dejar las huellas ni tocar las demás partes de la lente.

Para proteger la superficie de lente de suciedad o daño. se recomienda el uso de un filtro NC en todo momento. El capuchón de lente también ayuda a proteger la lente. Para proteger la superficie de lente de suciedad o daño. sustituya las ambas tapas, delantera y trasera, siempre

que no utilice la lente. Evite salpicar agua sobre la lente o caerla en agua porque esto causará la oxidación y malfuncionamiento Si usted no utiliza la lente durante largo tiempo, procure protegerla de oxidación y moho guardándola en un lugar resco v seco. Tampoco debe guardarla en un lugar que llegue la luz de sol directamente, y manténgala alejada de naftalina o alcanfor.

Algunas partes del exterior de lente son de plástico

reforzado; para evitar el daño, no deje nunca la lente en un lugar excesivamente caluroso. obtenidas cuando la lente es usada a solas. Las figuras de escalas exteriores (de 1:2 a 1:1) representan los ratios posibles cuando se utiliza la lente y el anillo de PK-13 juntos. Utilizando cualquiera de estas escalas, usted puede fotografiar en un ratio predeterminado sin calcular las distancias. Por ejemplo, tomar fotos en un ratio de reproducción de 1:5, sólo gire el anillo de enfoque hasta que el número "5" es alineado con la línea de índice de

distancia; justo entonces apunte hacia el sujeto y ajuste su

Proporció de Reproducción	Factor de Exposición on	Aumento de la Exposición en valores "f"			
1/10	1.2	aprox. 1/3			
1/8	1.3	aprox. 1/3			
1/6	1.4	aprox. 1/2			
1/4	1.6	aprox. 2/3			
1/2	2.3	aprox. 1-1/3			
1/1.8	2.4	aprox. 1-1/3			
1/1.6	2.6	aprox. 1-1/3			
1/1.4	2.9	aprox. 1-1/2			
1/1.2	3.4	aprox. 1-2/3			
1/1	4.0	aprox. 2			

puesto (más de cerca, o más leios del tema) hasta quela imagen aparezca afilada v nítida sobre la pantalla

Escala de profundidad de campo La escala de profundidad de campo se refiere a la zona

del enfoque aceptable en frente de y detrás del área de enfoque más nítido en su tiro. En los ratios de reproducción alta, la escala de profundidad de campo es sumamente poco profunda; sería mejor, por lo tanto, previsualizar antes el tiro verdadero. Una manera de llevarlo a cabo sería presionar el botón de profundidad de-campo sobre su cámara y la lente se cerrará a la abertura preseleccionada, usted mirando cómo está en el enfoque el fondo y el primer plano. Otra manera es leer los indicadores codificados por colores grabados er el barril de lente. Los pares de líneas de color sobre cualquier equipo de la línea de indicador blanco corresponden a los números/f del mismo color sobre la escala de abertura. En distancia corta, sin embargo sería muy poco en el enfoque que podría ser más útil verificar la escala de profundidad-de-campo al dorso. Para evitar la vibración de cámara, la fotografía de prime plano plantea algunos problemas que no se produce con la fotografía general. Uno es la sensibilidad a la vibración- la ampliación de imagen es muy mayor que ur

de un trípode con un cable control para activar el obturador En una distancia extremadamente corta, la escala d profundidad de campo disminuye drásticamente. Parar la lente parcialmente pondría compensar para ello, pero en distancia muy corta, la profundidad extremadamente poco profunda de campo es inevitable. Asegúrese de poner la cámara cuidadosamente para asegurar que las superficies importantes del sujeto estén en la misma

movimiento más leve durante la toma podría causar una

imagen borrosa. Para evitar esto, recomendamos el uso

<u>Accesorios</u>

zona de nitidez.

,,,,,,		
Opcionales		
	Anillo de auto-acercamiento	
	PK-13	
	Filtros de rosca de 52mm	
	Prasol de 52mm a rosca HN-3	
	Bolsa flexible CL-0915	

Especificaciones Distancia focal Abertura máxima Construcción del objetivo

: f/2.8 : 6 elementos en 5 grupos; Modificados del grupo de lente delantera y grupos de lente trasera de tipo cristal como sistema de objetivo divergente

: Graduadas en metros y pies

■ 近摄表

■ 近攝表

使用機具

使用配件 使有配件

クローズアップレンズ No.0

ローズアップレンズ No.1

ベローズアタッチメント PB-4 PB-5

ベローズアタッチメント PB-

スライドコピー装置 PS-

スライドコピー装置 PS-

被写体装置PF-2、PF-3、PF-4

3-5波纹管配件 5波紋管配件

E2リング

PKリンク

Escala de distancia

Ángulo de visión

desde 0.25m (9.86 pulgadas) hasta infinidad (∞) : ∞ a 1:2: 1:2 a 1:1 con anillo PK-13 Ratios de reproducción Escala de abertura : f/2.8-f/32 tanto en escala normal y como en escala abertura-directo-lectura Totalmente automático

Aprox. 290g

Medición de exposición

completa, filete de acoplamiento de mediciór proporciona para cámaras de Al y patín de acoplamiento de medición para cámaras no-Al Montura de havoneta Nikon .52mm (P = 0.75mm) Medida rosca para filtros Aprox. 63.5mm x 62mm : Aprox. 70mm de largo (conjunto)

: Método de vía de abertura

・Kリングのはじめの数値はK1リング1個使用のとき、あとの数個はK1~K5を連結したときのものです。 ・・PKリングのはじめの数値はPK-11Aリング1個使用のとき、あとの数値はPK-1~PK3又はPK-11A~PK-13を連結したときのものです。

60.1-9.6

31.3-9.4

18.0-9.0

13.4-9.0

25.1-9.0

19.6-9.1

8.8-12.3

8.7-13.1

8.8-9.5

8.7-10.5

8.7-10.6

33.6-9.8

■ 接写表 このレンズを各種の接写用具に取り付けて使用するときの撮影は次のようになります。

撮影距離

摄影距离 攝影距離

15.3-24.4

撮影倍率

1.7-4.2

1.5-3.5

1.7-4.2

1.5-2.4

1.5-2.5

1.5 - 7.6

■ TABLE DE PHOTOMACROGRAPHIE

1.7 - 4.2

1.5 - 3.5

1.7-4.2

1.5 - 2.4

1.5-2.5

 $0.57 \times 0.85 - 0.22 \times 0.33$ 9.3 - 14.1

 $0.65 \times 0.97 - 0.27 \times 0.41$ 9.0-12.5

 $0.57 \times 0.85 - 0.22 \times 0.33$ 9.3 - 14.1

 $0.65 \times 0.97 - 0.39 \times 0.59$ 9.0-10.5

 $0.65 \times 0.97 - 0.38 \times 0.57$ 9.0-10.6

■ TABLA DE ACERCAMIENTO

レンズ逆向き 镜头正方向 鏡頭反方向

被写界面積

景深面积 景深面積

1.4×2.2–0.57×0.85 23.5–35.7

1.6×2.5–0.69×1.0 22.9–31.7

1.4×2.2–0.57×0.85 23.5–35.7

1.6×2.5–1.0×1.5 | 22.9–26.6

1.6×2.5–0.97×1.5 | 22.9–26.9

1.6×2.5–0.31×0.47 22.9–53.8

撮影距離

レンズ正方向 鏡頭正方向

被写界面積

1/12.2–1/1.7 |29.4×44.1–4.2×6.3| 79.4–23.9

1/6.2–1/1.5 ||14.8×22.2–3.7×5.5| ||45.8–22.8

1/9.5–1.3 |22.8×34.1–1.8×2.7| 63.8–22.9

1/6.9–1.4 | 16.5×24.7–1.7×2.6 | 49.7–23.1

1/1.1–3.8 | 2.8×4.1–0.63×0.95 | 22.2–33.3

1/1.1–2.4 | 2.8×4.1–0.99×1.5 | 22.2–22.6

1/13.6-1/2 | 32.5×48.8-4.8×7.2 | 85.3-25.0

9.4×14.1–3.1×4.7 34.1–22.9

3.1×4.6-0.71×1.1 22.4-31.2

3.1×4.6–1.3×2.0 | 22.4–24.0

2.8×4.1–0.97×1.5 | 22.2–26.9

2.8×4.1–0.30×0.45| 22.2–55.6

2.5×3.8–1.7×2.5 | 22.1–23.2

1/25.7-1/1.9 | 61.6×92.4-4.5×6.7

撮影倍率

成像比 成像比

1/3.9-1/.3

1/1.3-3.4

1/1.3–1.8

1/1.1-2.5

1/1.1–8.0

・・・・スライド複写装置のレンズ逆向き時の倍率範囲は、BR-3リングを併用したときのものです。

*K环左侧数值是利用1个KI时的值。右侧数值是连KI~K5时的值。 ** PK环左侧数值是利用1个PK-11A或PK-11A~13或PK-11A~3环时的值

* K環左側數值是利用1個KI時的值。右側數值是連K1~K5時的值 ** PK環左側數值是利用1個PK-11A或PK-11A~13或PK-1~3環時的值 *** 在複製裝置上把鏡頭反向安裝使用時,並用BR-3宏觀調整環

1/25.7-1/1.9 24.3×36.4-1.8×2.6

11.6×17.3-1.6×2.2

 $5.8 \times 8.7 - 1.4 \times 5.5$

 $3.7 \times 5.6 - 1.2 \times 1.9$

 $9.0 \times 13.4 - 0.71 \times 1.1$

 $6.5 \times 9.7 - 0.68 \times 1.0$

 $1.2 \times 1.8 - 0.28 \times 0.42$

 $1.1 \times 1.6 - 0.25 \times 0.37$

1.2×1.8-0.53×0.79

 $1.1 \times 1.6 - 0.39 \times 0.58$

 $1.1 \times 1.6 - 0.38 \times 0.57$

12.8×19.2-1.9×2.8

Photographic range with close-up attachment

1/12.2-1/1.7

1/6.2-1/1.5

1/3.9-1/.3

1/9.5-1.3

1/6.9-1.4

1/1.3-3.4

1/1.1-3.8

1/1.3-1.8

1/1.1-2.4

1/1.1-2.5

1/13.6-1/2

■ NAHAŬFNAHME TABELLE

Close-up attachment

Accessoires macro

Close-up lens No.0 Vorsatzlinse No.0

lose-up lens No. orsatzlinse No.1

PK-series ring(s) Zwischenring(e) PK

Bellows PB-4, PB-5 Zwischenring PN Bague PN Anillo de la Serie PN

ellows PB-6

Slide Copying adapter PS-4 Balgengerät PB-6 Soufflet PB-6 Fuelle PB-6

Macro copy stand PE Diakopiergerät PS-6 Reprodia PS-6

Accesoril de

*** 在复制装置上把镜头反向安装使用时,并用BR-3宏观调整环。

尼康的最新型近摄对焦镜头微距尼克尔55mm f/ 2.8 镜头, 具有更大的最大光圈特点。因此, 当光 线显得比较昏暗, 或安装上延伸环或波纹管元件 时, 取景器中的图像均显得比较明亮并较易于对

除了性能高以外, 镜片的外表面采用了多层抗反射 膜,大大地减少了翳雾斑与阴影,从而能获得高反 差的、自然的彩色照片。镜头通过测光表耦合脊为 具有相应功能的相机(F80系列/N80系列, F65/N65*, F60/N60*等没有表耦合脊的cPU式相机除外)提供 "自动最大光圈指示"(AJ)·耦合脊与自动光圈功能-起使全开光圈测光成为可能 镜头还带有测光表耦 合靴, 为不具有 AI 功能的尼康相机提供同一功能。 "光圈直接读取"刻度刻在镜头上,以便直接读取 设定在照相机取景器内的光圈值。高速镜头速度使 逭一镜头胜任於光线昏暗情况下的广角摄影

*只在美国出售

把镜头置于相机的镜头安装卡口位置, 并对准相机 和镜头上的安装指示标记. 按逆时针方向旋转镜头 至听到"咯嗒"声响使其卡入定位 当要卸下镜头时,请按下相机上的镜头释放按钮, 并以顺时针方向旋转镜头。

● 当将镜头安装于带上扳式测光表耦杆(Al型)相机上 时,必须确认相机的测光表耦杆是否正确定位。 当将镜头安装于不带此耦杆(无 AI型)的相机上 时,可采用以往的"手调"最大光圈指示标记方式 进行。这两种情形均请参考相机使用说明书。

微距尼克尔镜头因为是全自动式光圈, 所以, 在全对 焦范围内均可于屏幕上进行亮度最好的图像对焦. 在 最大光圈时, 景深也可减至最小限度, 由此, 可立即 判明图像对焦情况.

对焦时, 请将镜头旋转至使对焦屏上的图像显得清 断并具有最鲜明的轮廓为止, 由于内部采用了双螺 旋系统,能使微距尼克尔在1:2的成像比之下进行

几种互换性对焦屏可用于尼康F6、F5、F4和P3系列 相机上,可按镜头型式或摄影状况选择最佳对焦屏 最适于您所持有镜头的对焦屏如表所示(请参考此 面)。如用尼康相机的对焦屏(例如:尼康FA, FE2, FM2和FE)时,请参考F3系列相机栏, K2, B2和E2的对焦屏, 请分别参考K、B和E的 对焦屏栏。详细情况请参阅特定相机使用说明书。

也就表示对焦环上的成像比刻度值是5的数字。 图像显得清晰、轮廓鲜明之时再停止。

喜 深

从无限远到9-13/16英寸(25cm)范围的连续对焦。

最佳的对焦屏(请参考此面)

小的尺寸比率。例如对焦屏上图像的尺寸等于实际 被摄体尺寸的五分之一大小时,成像比等于1:5, 在距离刻度前面便刻有两种橙色的成像比刻度。内 侧刻度刻有从1:10到1:2的比值,则表示单独使 用镜头时可采用的成像比值。外侧刻度刻有从1:2 到1:1的比值,则表示当此镜头与PK-13环并用时 可采用的值。利用这些刻度,您可按预定的成像比 进行摄影,而不必作距离计算.比如要拍摄1张 1:5成像比的照片时,只要把对焦环旋转到成像比 刻度5的数字对准距离指标线即可。然后把相机对 着被摄体, 试着靠近和远离被摄体直至对焦屏上的

成像比

成像比指拍摄在胶片上的图像大小与实际被摄体大

景深是拍摄时能够接受的最佳焦点的前后范围。高成

像比的景深, 由于很浅, 所以, 在实际摄影之前, 最

好事先预观。 其中一种方法是按下相机上的景深预检按钮, 便能 使镜头光圈缩小至预选光圈上, 由此, 您可以看到

另一种方法是景深也可用读取镜身简上刻的色码刻 度来观察。在白色指标线两边的一对彩色线相当于 同色的 f / 数字。对在极为近距离摄影时的对 焦,请利用此面的景深表进行检查将更为方

防止相机抖动方法 在近距离拍摄中会发生一些普 由于图像的放大率对极轻微的图像移动很敏感,能

圈加以补偿修正。但是, 在极接近被摄体距离时, 难免形成极狭窄的景深, 所以, 请注意放置被摄体 时,如果它有深度,便须保证重要表面均在同一个

●使用洗购件延伸环PK-13及波纹管对焦附件PB-6 或其他尼康元件并获得大于1:2的成像比时,如 缩小镜头的光圈为1/4或更小,则能获得较佳的光学

使用无 🎞 测光表时

近摄范围时(成像比大干1:10), 当镜头对胶片距离 增大时,到达胶片的光亮将减少,当无TTL测光表 被用于本范围时,除非对光亮减少进行补偿,否则 便会拍摄成曝光不足的照片。 (当微距尼克尔55mm f/2.8镜头与Photomic相机或 Nikkormat 相机 TTL 测光表一起使用时, 便无须进行

背景和前景的对焦状况。

通拍摄时不会产生的问题。即,对振动的灵敏性-造成摄影的模糊情况。因此、推荐把相机安装在三 脚架上用快门释放连接线去释放快门。 极接近摄影 当极接近被摄体距离时,景深将减小 到实际对焦距离。这种情况时, 可稍微缩小镜头光

补偿, 因为该测光表是专用于正确地读取到达胶片的

下表是在无 TTL 曝光测量条件、成像比大于 1:10 以 上时, 随着 f / 档数增加所示的曝光指数。 在计算快门速度时必须进行补偿, 需将表中的曝光 时间乘以所给的曝光指数(补偿值)。例如,在1:1 成像比的标准曝光时间是1/8秒,补偿快门速度时 间是1/8x4=1/2秒

下面的公式是用于计算曝光指数 曝光指数: (1+R)

适用镜头

成像比	曝光指数	曝光以f/档数增加
1/10	1.2	约1/3
1/8	1.3	约1/3
1/6	1.4	约1/2
1/4	1.6	约2/3
1/2	2.3	约 1-1/3
1/1.8	2.4	约1-1/3
1/1.6	2.6	约 1-1/3
1/1.4	2.9	约 1-1/2
1/1.2	3.4	约 1-2/3
1/1	4.0	约2

使用镜头时的注意事项

- ●使用气刷清洁镜头表面。万一镜面上沾有尘埃或 污点时, 可用柔软清洁的棉布和镜纸沾湿镜面洗 净剂(另售)擦拭镜面上的污垢。以打圈形式从镜 头的中央向四周轻轻地边转边擦拭、并须注意要 均匀不要漏擦、不要留下任何擦抹的痕迹或碰到 其他的镜头零件上。
- 为保护镜头镜面不受沾污或损坏, 建议使用NC滤 镜。镜头的遮光罩也能起保护镜头的作用。 ● 为保护镜头清洁和不受损坏, 在不使用镜头时,
- 请务必盖好前,后镜头盖加以保管。 ●注意不能使镜头上溅水或将镜头掉入水中,以防 止镜头生锈以及发生故障。

● 为防止镜头长霉,长期不使用镜头时,请避开高

温, 多潮湿、阳光直射处以及有樟脑或萘丸等化 学物品处。应放在干燥阴凉通风良好、无尘埃之 此镜头有部分外壳使用了强化塑料。为防止变形

损坏, 切勿把镜头放在高温之处保管

<u> </u>	記 件	
自动近摄环 PK-1: 52mm 螺旋式滤镜		Ċ镜头罩 HN−3 1915

52m 规 格

距: 55mm 最大光圈: f/2.8 镜 头 构 成:5组6片, 高斯型补偿后的前镜头组 和后镜头组是不同的镜头系统 角: 43°

距 离 刻 度: 以米和英尺为单位, 0.25m(9.86in) 至无限远(∞) 成 像 比: 从无限远(∞)到1:2; 在使用PK-13 时,从1:2到1:1

光 圈 值:在标准和光圈直接读取刻度上刻有 $f/2.8 \sim f/32$ 光 圏 率:自动式 光 测 量:根据全光圈法进行测量; 测光表耦

合脊提供 AI 型相机和测光表耦合爪 提供无AI型相机 镜 头 接 环: 尼康插刀式接环安装方式

附件尺寸: 52mm 螺旋式(P=0.75mm) 积: 约63.5mm(直径)×62mm(长至镜筒 边缘);约长70mm(全长度)

量:约2909

相机及相关产品中有毒有害物质或元素的名 称、含量及环保使用期限说明

			有毒有害物质或元素						
环保使用 期限	部件名称	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二 苯醚 (PBDE)		
	1 相机外壳和镜筒(金属制)	×	0	0	0	0	0		
(B)	相机外壳和镜筒 (塑料制)	0	0	0	0	0	0		
	2 机械元件	X	0	0	0	0	0		
	3 光学镜头、棱镜、滤镜玻璃	0	0	0	0	0	0		
	4 电子表面装配元件(包括电子元件)	×	0	0	0	0	0		
	5 机械元件,包括螺钉、包括螺母和垫圈等	0	0	0	0	0	0		

有毒有害物质或元素标识说明

○ 表示该有毒有害物质或元素在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T11363-2006标准规定的限量要求以下。 × 表示该有毒有害物质或元素至少在该部件的某一均质材料中的含

量超出SJ/T11363-2006标准规定的限量要求。但是,以现有的技 术条件要使相机相关产品完全不含有上述有毒有害物质极为困难, 并且上述产品都包含在《关于电气电子设备中特定有害物质使用 限制指令2002/95/EC》的豁免范围之内。

此标志的数字是基于中华人民共和国电子信息产品污染控制管理办 法及相关标准,表示该产品的环保使用期限的年数。 请遵守产品的安全及使用注意事项,并在产品使用后根据各地的法 律、规定以适当的方法回收再利用或废弃处理本产品。

序言 尼康的最新型近攝對焦鏡頭微距尼克爾55mm f/ 2.8鏡頭,具有更大的最大光圈特點。因此,當 光線顯得比較昏暗,或安裝上延伸環或波紋管元

件時,取景器中的圖像均顯得比較明亮并較易于 除了性能高以外,鏡片的外表面采用了多層抗反射 膜,大大地減少了緊霧斑與陰影,從而能獲得高反 差的、自然的彩色照片。鏡頭通過測光表耦合脊為 具有相應功能的相機(F80系列/N80系列,F65/N65*, F60/N60*等沒有表耦合脊的cPU式相機除外)提供 "自動最大光圈指示"(AJ). 耦合脊與自動光圈功能一 起使全開光圈測光成為可能:鏡頭還帶有測光表耦 合靴,為不具有AI功能的尼康相機提供同一功能。 "光圈直接讀取"刻度刻在鏡頭上,以便直接讀取 設定在照相機取景器內的光圈值。高速鏡頭速度使

*只在美國出售

安裝鏡頭 把鏡頭置于相機的鏡頭安裝卡口位置,并對准相機 和鏡頭上的安裝指示標記·按逆時針方向旋轉鏡頭 至聽到"咯嗒"聲響使其卡入定位。 當要卸下鏡頭時,請按下相機上的鏡頭釋放按鈕,

這一鏡頭勝任於光線昏暗情況下的廣角攝影。

重要

并以順時針方向旋轉鏡頭

●當將鏡頭安裝干帶上扳式測光表耦杆(A1型)相機上 時,必須確認相機的測光表耦杆是否正確定位。 當將鏡頭安裝干不帶此耦杆(無AJ型)的相機上時 可采用以往的"手調"最大光圈指示標記方式進 行。這兩種情形均請參考相機使用說明書。

微距尼克爾鏡頭因為是全自動式光圈,所以,在全對 焦范圍內均可于屏幕上進行亮度最好的圖像對焦·在 最大光圈時,景深也可減至最小限度,由此,可立即 判明圖像對焦情況

最佳的對焦屏(請參考此面) 几種互換性對焦屏可用于尼康F6、F5、F4和P3系列 相機上,可按鏡頭型式或攝影狀況選擇最佳對焦屏。 最適干您所持有鏡頭的對焦屏如表所示(請參考此 面)。如用尼康相機的對焦屏(例如:尼康FA, FE2,FM2和FE)時,請參考F3系列相機欄, K2,B2和E2的對焦屏,請分別參考K、B和E的 對焦屏欄。詳細情況請參閱特定相機使用說明書。

成像比

成像比指拍攝在膠片上的圖像大小與實際被攝體大小 的尺寸比率。例如對焦屏上圖像的尺寸等于實際被攝 體尺寸的五分之一大小時,成像比等于1:5,也就表 示對焦環上的成像比刻度值是5的數字: 在距離刻度前面便刻有兩種橙色的成像比刻度。內

側刻度刻有從1:10到1:2的比值,則表示單獨使用 鏡頭時可采用的成像比值。外側刻度刻有從1:2到 1:1的比值,則表示當此鏡頭與PK-13環并用時可采 用的值。利用這些刻度,您可按預定的成像比進行 攝影,而不必作距離計算,比如要拍攝1張1:5成 像比的照片時,只要把對焦環旋轉到成像比刻度5的 數字對准距離指標線即可。然后把相機對著被攝 體,試著靠近和遠離被攝體直至對焦屏上的圖像顯 得清晰、輪廓鮮明之時再停止。

景深是拍攝時能夠接受的最佳焦點的前後范圍。高

撮影倍率

成像比

成像比

1/1.9

1/2.2

成像比的景深,由於很淺,所以,在實際攝影之 前,最好事先預觀。 其中一種方法是按下相機上的長深預檢按鈕,便能

背景和前景的對焦狀況。 對焦時,請將鏡頭旋轉至使對焦屏上的圖像顯得清 另一種方法是景深也可用讀取鏡身筒上刻的色碼刻 度來觀察。在白色指標線兩邊的一對彩色線相當于 晰并具有最鮮明的輪廓為止・由于內部采用了雙螺 同色的f/數字。對在極為近距離攝影時的對 旋系統,能使微距尼克爾在1:2的成像比之下進行 從無限遠到9-13/16英寸(25cm)范圍的連續對焦。 焦,請利用此面的景深表進行檢查將更為方

光量的)

防止相機抖動方法 在近距離拍攝中會發生一些普 涌拍攝時不會產生的問題。則,對振動的靈敏性-由于圖像的放大率對極輕微的圖像移動很敏感,能 造成攝影的模糊情況。因此,推荐把相機安裝在三 腳架上用快門釋放連接線去釋放快門。

使鏡頭光圈縮小至預選光圈上,由此,您可以看到

清晰區內。

●使用選購件延伸環PK-13及波紋管對焦附件PB-6 或其他尼康元件并獲得大于1:2的成像比時,如 縮小鏡頭的光圈為f/4或更小,則能獲得較佳的光

使用無皿測光表時

近攝范圍時(成像比大于1:10),當鏡頭對膠片距離 增大時,到達膠片的光亮將減少·當無TTL測光表被

極接近攝影 當極接近被攝體距離時,景深將減小 到實際對焦距離。這種情況時,可稍微縮小鏡頭光 圈加以補償修正。但是,在極接近被攝體距離時, 難免形成極效窄的暑深,所以,請注音放置被攝體 時,如果它有深度,便須保証重要表面均在同一個

用于本范圍時,除非對光亮減少進行補償,否則便 會拍攝成曝光不足的照片。 (當微距尼克爾55mm f/2.8鏡頭與Photomic相機或 Nikkormat相機TTL測光表一起使用時,便無須進行 補償·因為該測光表是專用于正確地讀取到達膠片

下表是在無TTL曝光測量條件、成像比大于1:10以 上時,隨著f/檔數增加所示的曝光指數。 在計算快門速度時必須進行補償,需將表中的曝光 時間乘以所給的曝光指數(補償值)。例如,在1:1成 像比的標准曝光時間是1/8秒,補償快門速度時間是

1/8x4=1/2秒。 下面的公式是用于計算曝光指數: 曝光指數:(1+R)2

R=成像比		
適用鏡頭		
成像比	曝光指數	曝光以f/檔數增加
1/10	1.2	約1/3
1/8	1.3	約1/3
1/6	1.4	約1/2
1/4	1.6	約2/3
1/2	2.3	約1-1/3
1/1.8	2.4	約1-1/3
1/1.6	2.6	約1-1/3
1/1.4	2.9	約1-1/2

止鏡頭生鏽以及發生故障。

- 使用鏡頭時的注意事項 使用氣刷清潔鏡頭表面。萬一鏡面上沾有塵埃或 污點時,可用柔軟清潔的棉布和鏡紙沾濕鏡面 洗淨劑(另售)擦拭鏡面上的污垢。以打圈形式從鏡 頭的中央向四周輕輕地邊轉邊擦拭,并須注意要 均匀不要漏擦,不要留下任何擦抹的痕跡或碰到
- 其他的鏡頭零件上 ●為保護鏡頭鏡面不受沾污或損壞,建議使用NC濾 鏡。鏡頭的遮光罩也能起保護鏡頭的作用。
- ▶為保護鏡頭清潔和不受損壞,在不使用鏡頭時, 請務必蓋好前,後鏡頭蓋加以保管。 ●注意不能使鏡頭上濺水或將鏡頭掉入水中,以防

●為防止鏡頭長黴,長期不使用鏡頭時,請避開高

此鏡頭有部分外殼使用了強化塑料。為防止變形 損壞,切勿把鏡頭放在高溫之處保管

自動沂攝環PK-13 52mm螺旋式鏡頭罩HN-3 52mm螺旋式濾鏡 軟鏡套CL-0915

溫,多潮濕、陽光直射處以及有樟腦或荼丸等化

學物品處。應放在干燥陰涼通風良好、無塵埃之

- 和後鏡頭組是不同的鏡頭系統
- 距離刻度:以米和英尺為單位,從0.25m(9.86in) 至無限遠(∞)
- 時,從1:2到1:1 光 圈 值:在標準和光圈直接讀取刻度上刻有
- $f/2.8 \sim f/32$ 光 圈 凉:白動式
- 合脊提供 AI 型相機和測光表耦合爪
- 附件尺寸: 52mm 螺旋式(P=0.75mm) 積: 約63.5mm(直徑)×62mm(長至鏡筒邊

- 焦 距:55mm
- 最大光圈: f/2.8 鏡 頭 構 成:5組6片,高斯型補償後的前鏡頭組
- 角: 43°
- 從無限遠(∞)到1:2;在使用PK-13
- 光 測 量:根據全光圈法進行測量;測光表耦
- 提供無 AI 型相機 鏡 頭 接 環 : 尼康插刀式接環安裝方式

緣);約長70mm(全長度)

量:約290g

= Mise au point excellente

Léger vignettage ou effets de moire sur l'image du verre, mais le fiim ne présente aucune trace de ces phénomènes. L'image de la zone circulaire centrale paraît légèrement brouillée. Mise au point autour de la zone tressée.

() = Indique la compensation de l'exposition additionnelle requise (Mesure pondérée centrale uniquement). Pour les appareils F6, corrigez en sélectionnant "Activ.: autre" dans le réglage personnalisé "b6: Plage visée" et en réglant le niveau IL de -2,0 à +2,0 par pas de 0,5 IL.

de correction est de "0" (pas de correction nécessaire). Pour les appareils F5, compenser en utilisant le réglage personnalisé n° 18 sur l'appareil. Pour les appareils de la série F4, compenser en utilisant le cadran de compensation de l'exposition prévu pour les filtres de mise au point. Voyez le manuel d'instructions de l'appareil photo pour plus de détails. Les blancs désignent des verres inutilisables. Comme le verre de type Mest utilisé pour la macrophotographie à un rapport d'agrandissement de 1:1 aussi bien que la microphotographie, son application est différente de celle des autres verres. Lors de l'utilisation de verres B2/B3, E2/E3 ou K2/K3 dans des appareils autres que ceux indiqués cidessus, se reporter aux colonnes

Lorsque vous utilisez des verres autres que ceux de type B ou E, il taut sélectionner "Activ.: autre" même lorsque la valeur

= Enfoque excelente

详情请参阅相机机身说明书。

空格表示不能配用。

取景屏上的景像呈现轻微虚化或莫尔条纹,但不影响胶片上的影像。

因为M型对焦屏能用于倍率为1: 1的近摄和显微摄影,它的用途不同于

使用B2/B3、E2/E3和K2/K3聚焦屏时、请参照B、E和K的聚焦屏一栏。

sur verres B, E, et K.

- Ligero viñeteo o fenómenno de moiré afecta la imagen de, la pantalla, pero la imagen de la película no as afectada por
- △ = Enfoque aceptable La imagen en foco en el área circular central puede resultar ligeramente fuera de foco. Enfoque en el área mate
- () = Indica la cantidad de compensación adicional necesaria (Solamente medición ponderada central). Para cámaras F6 cmpense Seleccionando "Otra pantalla" en el ajuste personal del usuario "b6: Compens pantalla" y ajustando el nivel EV a -2,0 a + 2,0 en pasos de 0,5 EV. Cuando se utilice una pantalla que no sea de tipo B o E, debe seleccionarse "Otra pantalla" incluso cuando el valor de compensación requerido sea "O" (no se requiere compensación). Para la cámara F5 compense usando el ajuste personal del usuario No. 18 en el cuerpo de la cámara. Para las cámaras de la serie F4, compense usando el dial de compensación de exposición para las pantallas de enfoque Para más detalles, consulte el manual de instrucciones de la cámara.

Los blancos significan inaplicable. Como la pantalla de tipo M se usa para macrofotografía a una razón de magnificación de 1:1 asi como para microfotografía, su aplicación es distinta a la de las demás pantallas. Cuando se utilicen las pantallas de enfoque B2/B3, E2/E3 y K2/K3 en Cámaras distintas de las reiacionadas arriba, ver las columnas correspondientes a las pantallas B, E v K.

在中央圆圈内聚焦的景像在胶片上有轻微失焦。可通过磨沙玻璃屏对 在中央圓圈內聚焦的景像在膠片上有輕微失焦。可通過磨沙玻璃屏對 ():显示光圈补偿值(仅在偏重中央测光时) : 顯示光圈補償值(僅在偏重中央測光時) 下6 相机通过选择自选设定"协定" 屏幕补偿" 中的"其他屏幕"作补偿。 并且将曝光补偿标准没定在+/-2.0 EV,1/2 EV级。当使用了B型和E型之 F6相機通過選擇自選戲定"b6:屏幕補償"中的"其他屏幕"作補償。 并且將曝光補償標准沒定在+/-2.0EV,1/2EV級。當使用了B型和E型 之外的屏幕,"其他屏幕"務必要選中,即使必需的補償為0(沒有補 外的屏幕,"其他屏幕"务必要选中,即使必需的补偿为0(没有补偿 需要)。F5 相机请用机身上的"自选设定 #18"作补偿。F4 系列相机请用聚焦屏的"曝光补偿刻度"作补偿。 信需要)。F5 相機請用機身上的"自選設定#18"作補償。F4系列相機請用聚焦屏的"曝光補償刻度"作補償。 詳情請參閱相機機身設明書。

空格表示不能配用。

因為M型對焦屏能用於倍率為1:1的近攝和顯微攝影,它的用途不同于 其它對焦屏。 使用B2/B3、E2/E3和K2/K3聚焦屏時,請參照B、E和K的聚焦屏一欄。

取景屏上的景像呈現輕微虛化或莫爾條紋,但不影響膠片上的影像。

$1.1 \times 1.6 - 0.12 \times 0.18$ 1/1.1-8.0 $0.65 \times 0.97 - 0.12 \times 0.19$ 9.0 - 21.2

- $0.99 \times 1.5 0.66 \times 0.98$ 10-1.4 * The first values are for the K1 ring used alone and the second ones lor five rings used together.
 ** The first values are for the PK-1 or PK-11A ring used alone and the second ones for three rings
- (PK-1-PK-3 or PK-113) used together.

 *** The Macro Ring Adapter BR-3 is used to connect the reverse mounted lens to the copying adapter. ⋆ Die ersten Zahlen gelten für den Gebrauch des K1-Ringes alleine, die zweitn für alle 5 Ringe zusammen.
 ⋆ Die ersten Zahlen gelten für den Gebrauch des PK-1 oder PK-1 1 Ringes alleine,die zweiten für 3 Ringe (PK-1~PK-3 oder PK-11~PK-11 PK-11 PK-12 PK-12 PK-12 PK-12 PK-12 PK-12 PK-12 PK-13 PK-12 PK-13 PK
- *** Die Umkehrring BR-3 wird gebraucht,um das ungekehrt aufgesetzte Objektiv a den Diakopiervorsatz anzuschliessen.

 *** Die in dieser Kolonne aufgeführten Werte entsprechen den Bereichen, welche mit dem Object auf der Grundplatte und dem Objektiv ohne Nahaufnahme-Zubehör ermittelt wurden.
- Les premiers chiffres sont pour la bague K1 employée séparément et les seconds pour les cing bagues montés ensembles. Les premiers chiffres sont pour le PK-1 ou Pk-11 employé séparément et les seconds pour les trois bagues (PK-1 ~ PK-3 ou PK-11 ~ PK-13)
- La bague d'adaptation macro BR-3 sert à connecter l'objectif inversé à l'adaptateur pour reproduction de diapositives. Ces nombres correspondent aux limites des possibilités, le sujet étant placé sur le plateau, et l'objectif étant démuni de tout accessoire de
- ★ Los primeros números son para el anillo K1 usado solo, y los segundos múmeros para el conjunto de cinco anilos usados juntos.
 ★ Los primeros números son para el anillo PK1 ó PK-11 usedo solo, y los segundos números para el conjunto de tres anillos (PK-1~PK-3 ó pk-11~PK-13)
- usados junto.

 *** El Macro-Anillo Adaptador BK-3 se usa para connectar el objetivo montado a la inversa con el adaptador para copia de transparencias.

 **** Las cifras aqui mostradas representan los rangos obtenidos con el sujeto sobre la base, usando el objetivo sin accesorios de acercamiento.

■ Gráfico para ensamblar con la pantalla visora

■ 聚焦屏与昭相机的组合表 ■ Table of recommended foucusing screens ■ 聚焦屏與照相機的組合表 ■ Tableau de combinaisons d'utilisation avec le viseur-écran ■ Tabelle: Kombinationen mit Sucherscheiben スクリーン Screen chebe Verr EC.
Pantalla B/ 聚焦屏 FC Kamera Boituer 、聚焦屏 | E Cámara 照相机 照相機 F6

0

空欄:使用不適当です。

= Acceptable focusing

F5+DP-30/DA-30

F4+DP-20/DA-20

():中央部重点測光時の補正値です。

■ ファインダースクリーンとの組み合わせ表

■構図の決定やピント合わせの目的には

◎:最適です。 : 視野の一部が多少見にくくなりますが使用できます。 △:スプリットの合致像は見えますが、ピント合わせには精度上適しません。

F6カメラの場合、測光値の補正は、カメラのカスタムメニュー「b6:スクリーン補正」を「B or E以外」に セットして行います。B型およびE型以外を使用する場合は、補正量が0でも、「BorE以外」にセットしてください。F5カメラの場合は、カスタムセッティングNo.18の設定で測光値の補正を行います。F4シリーズカメ ラの場合は、ファインダースクリーン露出補正ダイヤルを回して補正を行います。 詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

ただし、M スクリーンの場合、撮影倍率 1/1 倍以上の近接撮影に用いられるため、この限りではありません。

上記以外のカメラで B2/B3、E2/E3、K2/K3 スクリーンをご使用の場合は、それぞれ B、E、K スクリーンの欄を □ = Excellent focusing

Slight vignetting or moire phenomenon affects screen image, but film image shows no traces of this.

 △= Acceptable focusing The in-focus image in the central circular area may prove to be slightly out of focus on the film. Focus on the surrounding matte area. ()= Indicates degree of exposure compensation needed (Center-Weighted metering only) For F6 cameras, compensate by selecting "Other screen" in Custom Setting "b6: Screen comp." and

For F5 cameras, compensate using Custom Setting #18 on the camera body. For F4-Series cameras, compensate using the Exposure Compensation Dial for the focusing screen. See instruction manual of the camera body for more details. Blank box means not applicable. Since type M screen can be used for both macrophotography at 1:1 magnification ratio and for

setting the EV level to -2.0 to +2.0 in 0.5 EV steps. When using screens other than type B or E, "Other

screen" must be selected even when the required compensation value is "0" (no compensatio required).

When using the B2/B3, E2/E3 and K2/K3 focusing screens in cameras other than those listed above, refer to the columns for the B, E and K screens.

 = Ausgezeichnete Scharfeinstellung = Brauchbare Scharfeinstellung Leichte Vignettierung oder Moiré im Sucherbild, nicht jedoch auf dem Film.

photomicrography, it has different applications than other screens.

 △ = Brauchbare Scharfeinstellung Der in der Suchermitte scharf erscheinende Aufnahme-gegenstand kann auf dem film leicht unscharf sein. Fokussierung auf dem Einstellscheiben-Umfeld. () = Zeigt den Betrag zusätzlich erforderlicher Belichtungskorrektur (Nur mittenbetonte Belichtungsmessung). Bei F6-

Kameras korrigieren Sie durch Wahl von "Andere" in der Individualfunktion "b6: Einstellscheibe" und Einstellen des LW-Werts im Bereich zwischen -2,0 und +2,0 in 0,5-LW-Schritten. Bei Gebrauch von anderen Scheiben als B oder E, ist "Andere" auch dann zu wählen, wenn der erforderliche Korrekturwert "0" beträgt (keine Korrektur nötig). Zur Einstellung des Korrekturwerts am F5 Kameragehäuse dient die Individualfunktion Nr. 18. Mit den F4-Serien-Geräten durch den Belichtung-Kompensationsanzeiger für Visiermattscheiben kompensieren. Näheres hierzu finden Sie in der Bedienungsanleitung des Kameragehäuses.

Ein Leerfeld bedeutet: unbrauchbar. Da die Einstellscheibe Typ M für Makrofotografie bei einem Abbildungsverhältnis von 1:1 sowie für Mikrofotografie verwendet wird, unterscheidet sich ihre Anwendung von den anderen Einstellscheiben.Bei Verwendung der Scheiben B2/B3, E2/E3 bzw. K2/K3 in anderen als den obengenannten Kameras gelten die Spalten für

0.26 -0.28 0.299 -0.301 0.349-0.351 0.35

f/2.8

4.36-5.86

5.0

4.14– 6.34

3.87-7.10

3.53-8.68

f/4

0.259-

f/5.6

0.259-

■被写界深度表

撮影距離

撮影距离

攝影距離

0.25

景深表/景深表

0.279-0.276-1/2.6 0.281 0.282 0.282 0.285 0.299-0.298-0.298-0.297-0.296 0.294-0.291 0.302 0.301 0.303 0.307 0.302 0.305 0.348-0.352 0.347-0.353 0.346-0.354 0.345-0.356 0.342 0.339-0.362 0.335-1/4.0 0.358 0.368 0.396-0.405 0.394 -0.392-0.409 0.384 -1/5.0 0.413 0.406 0.402 0.403 0.419 0.428 0.496 -0.494-0.492-0.509 0.488– 0.513 0.484-0.517 0.477-0.469-0.537 0.5 1/6.9 0.526 1/8.7 0.614 0.621 0.629 0.643 0.661 0.694 0.686-0.68-0.721 0.672-0.731 0.663-0.743 0.647 0.63 -0.69-0.71 1/10.6 0.792 0.781-0.728 0.7050.8 1/12.4 0.814 0.829 0.843 0.86 0.891 0.932 0.977-0.967-0.955-0.937-0.916-1.1 0.883-0.846-1.08– 1.36 0.98-1.58 1.2 1/19.7 1.42-1.35 -2.0 1/34.3 3.0 1/52.4 3.98 4.54 5.95 9.59

3.19– 12.04

2.74– 34.62

2.53-

1.91-

1/88.8

被写界深度 景深

f/8

0.249-0.251

0.259-

景深

f/11

0.249-0.251

0.258-

f/16

0.248-0.252

0.258-

f/22

0.248-0.252

0.257-

f/32

0.256-

■ Depth of field **■ TABLE DE PROFONDEUR DE CHSMP** ■ SCHÄRFENTIEFENABELLE ■ TABLAS DE PROFUNDID DEAMPO

ocused stance nges- llte istanz stamce e mise o point stancia	Depth of field Schzuärfwntiefe Profondeur de champ Profundidad de campo							Reproduction ratio Abbildungs- maßstab Rapport de reproduction - Producción de	
nfocada	f/2.8	f/4	f/5.6	f/8	f/11	f/16	f/22	f/32	reproducción
0.9	10-7"/16— 10-1"/2	10-7"/16— 10-1"/2	10-7"/16— 10-1"/2	10-7"/16— 10-1"/2	10-3"/8– 10-9"/16	10-3"/8- 10-9"/16	10-5"/16— 10.5"/8	10-1"/4– 10-11"/16	1/2.3
1.0	11-15"/16– 1'	11-15"/16— 1'	11-7"/8– 1'-1"/16	11-7"/8- 1'-1"/16	11-13"/16— 1'-1"/8	11-13"/16— 1'-1"/8	11-11"/16— 1'-1"/4	11-5"/8— 1'-3"/8	1/3.1
1.3	1'2-7"/8- 1'3-1"/16	1'2-7"/8- 1'3-1"/16	1'2-13"/16- 1'3-1"/8	1'2-3"/4- 1'3-3"/16	1'2-11"/16— 1'3-1"/4	1'2-9"/16— 1'3-7"/16	1'2-7"/16— 1'3-9"/16	1'2-3"/16- 1'3-7"/8	1/4.6
1.5	1'5-13"/16— 1'6-1"/8	1'5-13"/16— 1'6-3"/16	1'5-11"/16- 1'6-1"/4	1'5-5"/8- 1'6-3"/8	1'5-1"/2- 1'6-1"/2	1'5-1"/4- 1'6-3"/4	1'5"- 1'7-1"/16	1'4-5"/8- 1'7-5"/8	1/6.1
1.7	1'8-3"/4- 1'9-3"/16	1'8-11"/16— 1'9-1"/4	1'8-9"/16- 1'9-3"/8	1'8-7"/16- 1'9-1"/16	1'8-1"/4- 1'9-13"/16	1'7-7"/8- 1'10-3"/16	1'7-9"/16- 1'10-11"/16	1'6-15"/16— 1'11-5"/8	1/7.5
2.0	1'11-11"/16— 2'-1"/4	1'11-9"/16— 2'-3"/8	1'11-7"/16— 2'-9"/16	1'11-3"/16— 2'-13"/16	1'10-15"/16- 2'1-1"/8	1'10-1"/2- 2'-3"/4	1'10"- 2'2-1"/2	1'9-3"/16— 2'3-7"/8	1/8.9
2.5	2'5-1"/2- 2'6-1"/2	2'5-5"/16— 2'6"	2'5"- 2'7"	2'4-5"/8- 2'7-7"/16	2'4-3"/16— 2'8-1"/16	2'3-7"/16- 2'9-1"/8	2'2-1"/2— 2'10-1"/2	2'-3"/8- 3'1-3"/16	1/11.7
3.0	2'11-1"/4- 3'-3"/4	2'10-15"/16- 3'-1"/16	2'10-1"/2- 3'-9"/16	2'9-15"/16— 3'2-5"/16	2'9-1"/4- 3'3-1"/4	2'8-3"/16- 3'5"	2'6-15"/16— 3'7-5"/16	2'5-3"/16— 3'11-15"/16	1/14.5
4.0	3'10-9"/16- 4'-1"/2	3'10"- 4'2-1"/8	3'9-"/4- 4'3-1"/16	3'8-3"/16- 4'4-9"/16	3'6-15"/16- 4'6-9"/16	3'5"- 4'10-1"/4	3'2-7"/8- 5'3-1"/2	2'11-15"/16— 6'2-15"/16	1/20.0
5.0	4'9-11"/16- 5'2-7"/16	4'8-3"/4- 5'3-5"/8	4'7-9"/16- 5'5-3"/16	4'5-7"/8- 5'7-3"/4	4'3-15"/16— 5'11-1"/4	4'1"- 6'6"	3'9-15"/16— 7'4-1"/4	3'5-11"/16— 9'5-7"/16	1/25.6
7.0	6'7-5"/16- 7'5-3"/16	6'5-1"/2- 7'7-11"/16	6'3-1"/4- 7'11-3"/16	6'-1"/16— 8'5"	5'8-7"/16— 9'-7"/16	5'3-3"/16- 10'7-3"/8	3'2-15"/16- 4'10"	4'3-1"/16— 22'10-11"/16	1/36.7
15.0	13'2"- 17'3"	12'7"- 18'6"	11'10"— 20'6"	10'10"- 24'4"	9'10"- 32"	8'6"- 67'9"	7'4"− ∞	6'- ∞	1/81.8
∞	106'− ∞	74'− ∞	53'− ∞	37'− ∞	27'- ∞	18'− ∞	13'- ∞	9'− ∞	1/∞